

# 温 強 活

おん

ごう

かつ

(思いやりのある子)

(がんばり抜く子)

(進んで学ぶ子)

山口市立小郡小学校  
2019 年度 校長室だより

第 35 号

〈R.2. 1.24 〉

## 時代の流れとともに変えるべきもの・見直しについて

学校やPTAで行っている様々なことについて、「例年通りやる」のではなく、時代に合わせて見直していく必要があると考えています。もちろん、続いているからには、それなりのメリットがあるわけですから、慎重に見極めながらですが・・・教職員やPTA執行部と検討していることがいくつかあります。決定しましたら、順次お知らせしていきます。

### まずは一つ目。 「卒業記念品」の辞退について

卒業生保護者がお金を出し合って、学校へ「卒業記念品」を贈るのが通例となっています。そもそもは、子どもたちが学校で学んだ記念として、校庭の隅に記念碑を作ったり、記念樹を植えたりするものだったと思いますが、場所の確保や維持管理が難しいので、学校に必要な備品を贈るようになってきていました。(昨年は長机をいただいています)

しかし、本来、学校に必要な備品は公費で賄うべきものですし、「記念品」としての意味は失われています。したがって、保護者負担の軽減という面からも、今年度から辞退したいと考えています。お気持ちだけありがたくいただきます。

## 1年生が鴻城幼稚園と交流しました

2学期に老人クラブの方々に教えてもらった昔の遊びを、今度は幼稚園児に教えました。鴻城幼稚園から、年長組さん95名がやってきてくれました。1年生は、この日のために準備を重ね、楽しんでもらおうと一生懸命でした。小学校では、一番下の学年なので、お世話されることが多いですが、2年生進級を前に、人のお世話をするよい機会になりました。



## キラリ ◆ 小郡っ子

10月頃からずっと昼休みに逆上がりの練習を頑張っていた一人の5年生女子。最初はタイヤを2段重ねても全然できなかったのに、それをクリアし、一段もクリアして、あと一步のところまで来ていました。とても頑張っているのだから、何とかできるようになるまで応援したいと思っていましたが、ついにその日がやってきました。

初めてできた瞬間、「良かったね！」と声をかけると、その返事は、「今日は、ちょうどおじいちゃんの誕生日。」でした。うれしいことが二つ重なったという意味なのか、おじいちゃんが応援してくれたおかげということなのか、おじいちゃんにうれしい報告ができるということなのか、真意はよくわかりませんが、ほのぼのとした気持ちになりました。